

学校経営の基本方針

1 基本姿勢

- (1) 石巻市教育基本方針に基づいた教育活動を実践する。
- (2) 「命を守り育てる」を学校経営の基盤とする。
- (3) 安心・安全で楽しい学校づくりを推進する。
- (4) 学力の向上、心の教育、健康・体力づくりを推進する。
- (5) 子供の情緒安定及び心のケアに努める共に、豊かな情操を養う。
- (6) 特別な配慮を要する子供への指導を具体化し、全学級で実践する。
- (7) 学校課題について共通認識をもち、協働して解決に努める。
- (8) 教職員自ら研鑽を積み、指導力向上に努める。

2 学校教育目標

夢や目標をもち、自ら考えともに学ぶ、心豊かでたくましく生きる子供を育てる

3 目指す学校像

- (1) 知・徳・体の力を身に付けることができる学校
- (2) 子供の姿に根ざした授業や行事を創り出す学校
- (3) 保護者や地域に信頼される学校

4 目指す教師像

- (1) 教育公務員としての自覚をもち、研鑽を積み、専門性を高める教師
- (2) 礼節・責任・協働を大切にする教師
- (3) 常に危機管理意識をもち安全に配慮する教師

5 目指す児童像

- (1) よく考える子供（かしこく）
- (2) 思いやりのある子供（やさしく）
- (3) きたえる子供（たくましく）

[低・中・高学年別の目指す児童の具体像]

目指す児童像	低学年	中学年	高学年
かしこく	自分の考えをもって、学習する子供	めあてをもち、進んで学習する子供	友達とよりよい解決をめざす子供
やさしく	仲良く活動する子供	自分や友達を大切にし、協力し合う子供	他のために行動する子供
たくましく	体と命を大切にしている子供 めあてをもって頑張る子供	体と命を大切にしている子供 めあてに向かって粘り強く 頑張る子供	体と命を大切にしている子供 責任をもって最後までやり 抜く子供

6 学校経営のキーワード 「爽やかな挨拶、感動と思いやりあふれる渡波小」

- ・児童編：「あいさつ」「話をしっかり聞く」「思いやりの心」
- ・教師編：「出番・役割・承認」

7 教育目標・目指す学校像と重点努力事項との関連

石巻市立渡波小学校 教育目標

夢や目標をもち 自ら考えともに学ぶ 心豊かでたくましく生きる子供を育てる

目指す学校像①

知・徳・体の力を身に付けることができる学校

知 育

あたまそだて

「できる」「分かる」授業の創造と進んで勉強する学習習慣の形成

- 基礎・基本の定着
- 静謐な学習環境づくり
- ユニバーサルデザインによる教室環境の整備
- 構造的な板書とノート指導
- 家庭学習の改善
- ICT 機器の活用
- 個別指導の導入
- 県教委「5つの提言」の活用
- ノーチャーム制の導入
- 主幹・教務の授業担当
- 渡波中学校との連携

徳 育

こころそだて

心を耕す教育活動の展開

- 異年齢集団活動（縦割り）の充実
- 思いやりの心の育成
- 道徳教育の充実
- 場の設定「出番・役割・承認」
- 礼儀作法・言語環境の指導
- 学校 SC との連携
- 学校生活アンケートの実施と活用
- いじめの理解の促進
- いじめや不登校の未然防止と早期発見
- 子ども・保護者との信頼関係

- ◇ 速さは誠意
- ◇ Face to Face
- ◇ 組織的対応

体 育

からだそだて

体力の向上と健康の増進

- 基本的な生活習慣指導の充実
「はやね・はやおき・あさごはん」
- 体力づくりの推進
- 集団行動の指導の徹底
- 外遊びの奨励
- 持久走記録会の開催
- 運動記録カードの活用
- 虫歯の減少に向けた取組
- 保健だよりによる保護者との連携
- 望ましい食習慣の確立を目指す食育の推進

教職員の資質の向上

- 指導力向上を図る日々の研修の充実
- 児童の特性を踏まえた学級経営と教科指導
- MLA（マルチレベルアプローチ）の実践
- 安全管理や危機管理等に関する意識の高揚
- 防災や安全に対する適切な指導力の育成
- 風通しのよい職員室の醸成

安心・安全な学校づくりの推進

- 防災教育の推進
 - 安全教育の推進
 - 不審者対策の強化
 - 各種おたより・ホームページによる情報発信の充実
 - 自己評価・学校評価を生かした PDCA の確立
 - コミュニティスクール
- SPS 認証による
学校安全の充実**

目指す学校像②

子供の姿に根ざした授業や行事を創り出す学校

目指す学校像③

保護者や地域に信頼される学校